3類型	鉱工業品及び鉱工業品の生産に係る技術	**通巻番号**	2－22－004
地域資源名	木製家具	**認定日**	平成22年9月29日
地　域	秋田県五城目町	**所管省庁**	経済産業省

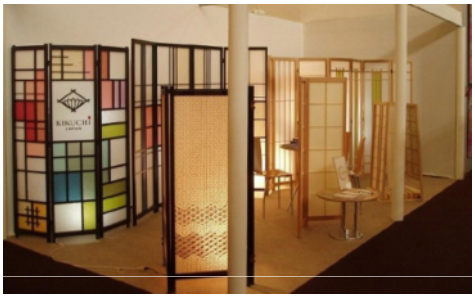
事業名：　欧州のライフスタイルに合わせた障子スクリーン等の家具･インテリアの開発と販路開拓

会社名：菊地合板木工株式会社　　所在地：秋田県南秋田郡五城目町高崎字里下82－3

連絡先：TEL：018－852－4105　　HP：http://www.kikuchi-mokko.com/index.html

事業概要（新たな活用の視点）

･木製家具の製造技術を活用した「障子スクリーン」を開発･販売を行っており、海外の展示会に出展して販路開拓に取り組んできた。
･これまでの取組を踏まえ、和紙及び唐紙、布、スライス材と障子を組み合わせた障子スクリーンや照明と障子を組み合わせた家具･インテリア商品を開発する。
･和の雰囲気を残しつつ、海外各国のライフスタイルにあったデザインによる製品を開発･製造し、ロシアや欧州で販路開拓に取り組む。



展示会出展

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力
･長年にわたって培われてきた和室部材と家具製造技術、素材の選定から塗装までの一貫した生産体制を有する。
･海外のデザイナーと連携することにより、現地人の嗜好にあうデザインの製品を投入できる。

◆市場性
･最初に販路開拓を行うロシアでは、家具の販売額がこの5年で約3倍に増加し、住宅建設も活発化している。また、世帯あたり消費に占めるハウスウエア･家具への支出も増えており、家具市場の拡大が見込める。

◆販路
･これまでの海外展開の取組による、ロシアでの人的ネットワークを活用。
･モスクワ市内にアンテナショップを構築して販売を進めるほか、展示会に出品しブランド力を高める。
･ロシアの後、英国等での販路開拓を進め、欧州における流通システムや営業展開を行うための体制を整備する。

障子スクリーン
（ランプシェード使用例）

地域資源における関係事業者との連携

･高度な組子技術や材料の供給、木材の加工指導等について地域の企業や試験研究機関と連携する。
･秋田県の海外進出企業の先兵となりロシア等に進出し、その海外進出ノウハウを地元企業にフィードバックし、地元企業に貢献する。